

令和5年度 佐々町町内会公民館連絡協議会 第2回研修会が開催されました

令和5年10月17日(火) 13時30分から地域交流センター2階会議室において、第2回目の研修会を18名の参加で開催しました。

研修内容は、「地域防災力の向上」と題して、長崎県防災企画課参事 多田修二氏からご講演をいただきました。多田氏はこれまで多くの災害現場に派遣され、様々な経験を踏まえた中で、佐々町が作製しているハザードマップをもとに災害の状況により、いかに避難をするか、身近なこととして日頃から避難ルートの確認をしておくことなど、自分の身を守る行動を常に意識していくことの必要性についてお話しいただきました。

参加者からは「日頃から意識を持ち、地域の見守りと危険箇所把握に努める事が大切で、住民の安全避難経路を決めておく事も重要であると感じました。」「災害については日頃から意識を持っていることが必要で、まずは自助・共助・公助を町内会単位で学び実践できるように行動しないと行けないと感じました。」などの感想をいただきました。

これからも、防災意識の向上に取り組んでいければと思います。



講師；多田さん



令和5年度 佐々町公民館運営審議会が開催されました

令和5年12月11日(月) 14時から地域交流センター2階会議室において、公民館運営審議会が開催されました。

最初に辞令交付が行われ、委員長に濱田能久さん、副委員長に宮島真知代さんが互選され、以下の事項について審議をいただきました。

- (1) 令和5年度佐々町公民館事業について
- (2) 令和5年度第29回さざ公民館フェスティバルについて
- (3) 令和5年度公民館学習グループ活動について
- (4) 令和5年度町内会公民館連絡協議会について

公民館学習グループ活動については、活性化の方策などについてご意見をいただきました。今後の公民館運営に活かしていければと思います。



審議会の様子

清峰高校生のインターンシップが行われました

令和5年12月5日(火)～8日(金)の4日間、清峰高校1年生男子3名が公民館に

おいて職場体験に取り組みました。

施設予約・貸出事務での接客や、教育委員会主催講座(あひる学級)、公民館学習グループ(太極拳かんわ会)活動への体験参加、施設維持作業など、積極的に業務に取り組みました。これから、自らの進路について決めなければならない時期で、今回の体験が、少しでも参考になればと思います。

4日間大変お疲れ様でした。



会員の皆さんと「太極拳」に挑戦中



熱心に事務処理に取り組む

口石小学校2年生 「まちたんけん」で公民館を見学

令和5年11月7日(火)午前中、生活課の学習で口石小2年生24人が2班に分かれて、公民館施設を見学しました。当日は、軽運動室で「リリプア SAZA」さんのフラダンスの講座が開催されていて、見学させていただくことができました。南国を思わせるメロディーにのせて、美しく、しなやかに踊られる姿に、児童たちは真剣に見入っているようでした。

公民館は初めての児童も多いようで、各部屋の説明に興味を持って、熱心に聞き入り、様々な質問をしてくれました。



フラダンスを見学中の児童の皆さん